

愛媛県大洲警察署協議会会議録

(平成30年度臨時会議)

日時	平成30年 8 月30日 (木曜日) 午後 1 時30分～午後 2 時40分
出席者	<p>1 警察署協議会側 会長以下 6 人</p> <p>2 警察署側 3 人 (署長、警務調査官、警務係)</p>
議事概要	<p>1 署長挨拶 皆様には、大変お忙しい中、急なお呼びたてにもかかわらずご出席いただきまして誠にありがとうございます。 先般 (7 月 7 日) の西日本豪雨によりまして、当署では庁舎や一部駐在所など警察施設が被災致しました。地域の皆様の中には不安を抱かれた方もあろうかと思えます。 しかし、当署では被災直後から県警本部や県内各署から応援を得まして、署員一丸となって市民サービスを含む警察業務に取り組んでおります。 今回の災害被害は甚大なものではありませんが、管内における警察の治安維持活動には全く支障ありませんのでご安心いただければと思います。 本日の臨時会議は、被災状況や被災後の対応等について委員の皆様にご説明し、ご理解いただくという趣旨でありますので、説明の中で疑問点等がありましたら遠慮なく申し出ていただければと思います。</p> <p>2 被災状況及び被災後の対応等 地図、略図等を参考に、署長が以下の説明を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 管内及び大洲署の被災状況 ○ 署員の被災状況 (家族を含め負傷者なし、士気は良好) ○ 内子交番への許認可業務の移設と市民サービスの継続 ○ 被災地に対する県警をあげての警戒活動等 ○ 被災後の管内における交通事故発生状況と主な事件検挙 ○ その他 <p>3 委員からの意見等 委員からは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 昔と比較して異常気象が増えており、想定外のことが起こり得る。 ダム の 放 流 量 や 雨 量 な ど イ ン タ ー ネ ッ ト 等 を 活 用 し、 リ ア ル タ イ ム で 情 報 収 集 に 努 め、 警 察 活 動 に 生 か し て も ら い た い。 ○ 未曾有の災害を経験した大洲署員には、被災状況の時系列を整理し 後進に引き継ぐなど今後の防災対策に活用してもらいたい。

議事概要	<p>○ 平成7年、平成16年と水害による被災を経験しているが、今回の被害は、それらを大きく上回る甚大な被害であり、今後も起こり得ることを念頭においた庁舎の改修や対応要領を計画してほしい。</p> <p>○ 被災当日に菅田駐在所員が地元消防団と連携して避難広報や人命救助を行っているのを目の当たりにして心強かった。</p> <p>○ 被災当日に内子交番、中央交番の二つを拠点として現場対応に当たった対応は、警察力をうまく分散して活用しており、有効な対応だったと思う。</p> <p>旨の被災後の警察活動に理解を示すとともに、今後の対策等について要望が出された。</p> <p>4 庁舎の視察等 4階において、掲示している「署員のファインプレー」「活動時の写真」及び1階事務室、署長・副署長官舎、車庫棟の視察を行った。</p> <p>5 その他 実施状況写真貼付</p>
------	--

実施状況

